



津市報道資料
市政記者各位

お問い合わせ先

担当者	学校教育課		担当：	小山	
連絡先	077-528-2633		内線	4897	
総合計画 位置付け	基本方針	基本政策	施策	取組の 方向性	主な取組
	1	1	3	1	1

令和5年3月6日

「津市の未来を提言しよう」 中学3年生社会科、地方自治レポート発表会&意見交流会

真野中学校3年生が社会科の「地方自治」の単元で、「津市を住み続けたいまちにするために、津の未来を提言しよう」というテーマで学習を進めました。昨年12月の津市の現状分析、課題設定の授業では、学区内の自治連合会と津市役所からゲストティーチャーを招き、地域住民や行政の視点からアドバイスをもらう取り組みをしました。1月に実施した提言レポートの学年発表会にも、地域と市役所から約10名の参加者を招き、中学生のアイデアを地域社会に向けて発信する試みをしています。

この取り組みの総まとめとして、3/10（金）に代表生徒が津市役所に出向き、関連部署の担当職員に直接プレゼンし、その後中学生と市役所職員との意見交流会をおこないますので、お知らせいたします。

- 1 日 時 令和5年3月10日（金） 15:00～16:30
- 2 場 所 津市役所新館2階 災害対策本部室
- 3 主催者等 津市立真野中学校（社会科 中村教諭）
- 4 事業概要 別紙、開催要項の通り
- 5 資 料 これまでの取り組みについては、真野中学校ホームページに掲載しています

児童生徒の肖像権について ※いずれかの（ ）に○を記入
<input checked="" type="radio"/> 当日参加する全員の児童生徒の撮影が可能です。顔を正面から撮影することも可能です。
<input type="radio"/> 当日参加する一部の児童生徒の撮影についてご遠慮ください。 ※撮影できない児童生徒は、当日に(校長・教頭-[])教諭)がお知らせします。
<input type="radio"/> その他お願したいこと()



真野中学校第3学年社会科「大津の未来提言レポート」発表会 開催要項

1 目的

- ・地方自治の学習で「大津市を住み続けたいまちにするために、大津の未来を提言しよう」というテーマで提言レポートを作成し、地方自治の仕組みについて理解を深めるとともに、地域社会の担い手としての主権者意識を高める。
- ・レポート発表を通して自分の考えを表現するとともに、参加者との意見交流によって多面的・多角的な見方・考え方を身につける。

2 日時 令和5年3月10日（金） 15:00～16:30

3 会場 大津市役所新館2階 災害対策本部室

4 参加者 真野中学校3年生 12名、引率教員
大津市役所関係所属より各1名程度
大津市教育委員会

5 日程 15:00～ 開会、主旨説明
15:10～ レポート発表（6グループを予定）
15:50～ 意見交流
16:20～ まとめ

6 その他

【レポートテーマについて】

以下のテーマのレポート発表を予定しています。

- ・環境（琵琶湖の環境保全、ごみ対策）
- ・農業（耕作放棄地の活用、若者の移住促進）
- ・観光（観光振興、商業振興、琵琶湖の自然を生かした新産業の創出）
- ・防災（人口減少対策、災害に強いまちづくり、森林の整備）
- ・高齢者福祉（高齢者支援）

【発表について】

パワーポイントを用いて、生徒が報告します。（1グループ5分以内）

【意見交流について】

レポート発表の後、中学生と市職員の意見交流の時間を設定します。少人数のグループ（生徒4～6名）を設定して、意見交流ができればと思います。生徒の提案に対して、質問や助言をしていただけると幸いです。

【プレスリリースについて】

この取り組みはプレスリリースをおこないます。当日、メディアの取材が入ることがございます。